

令和3年度

奄美群島の概況



鹿児島県大島支庁

◇表紙写真◇

「奄美大島，徳之島，沖縄島北部および西表島 世界自然遺産登録」

ユネスコ（国連教育科学文化機関）の第44回世界遺産委員会がオンラインで開催され、「奄美大島，徳之島，沖縄島北部および西表島」（奄美・沖縄）を世界自然遺産に登録することを決定しました。

県内3会場（県庁，奄美大島（奄美市役所），徳之島（天城町防災センター））では，視聴会が開催され，登録が決まると，各会場は喜びに沸きました。

奄美大島と徳之島は，アマミノクロウサギに代表される希少種を含む多様な生物が生息・生育していることが評価されました。

（写真（右下）：令和3年7月26日 徳之島での世界自然遺産委員会視聴会）

「世界自然遺産登録記念式典」

鹿児島県は，10月に奄美大島，11月に徳之島で「世界自然遺産登録記念式典」を開催しました。式典では，環境省から知事と奄美大島，徳之島の各市町村長に世界遺産認定証のレプリカが授与され，「島の宝」が「世界の宝」となった喜びを分かち合い，世界自然遺産としての価値を維持し，奄美の素晴らしい自然が次の世代に継承されるよう取り組む決意を新たにしました。

レプリカには，「世界のすべての人々の宝として守られるべきものであることをここに確証する」と記されています。

（写真（左上）：令和3年10月23日 奄美大島での世界自然遺産登録記念式典）

「与論島観光PR動画 ドイツ観光映画祭で観光誘客部門最優秀賞」

（写真（中央）：観光PR動画の一場面 ※令和3年3月受賞）

「サトウキビ畑の一本道」

（写真（右上）：喜界町）

「沖永良部島のケイビング洞窟探検」

（写真（左下）：©（社）沖永良部島ケイビング協会）

は し が き

ここに令和3年度版「奄美群島の概況」を刊行します。

本書は、奄美群島振興開発事業の成果のほか、奄美群島の自然、行政、産業経済、教育及び文化などの各般にわたる統計資料等を総括的に集録し、現況と推移を明らかにしたものであります。行政運営、経済施策の樹立、学術研究及び諸計画立案の基礎資料として御活用いただければ幸いです。

本書の刊行に当たり、貴重な資料を提供いただきました関係機関並びに関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

令和4年3月

鹿児島県大島支庁長

印南 百合子